

東日本大震災からの復興実書
その7

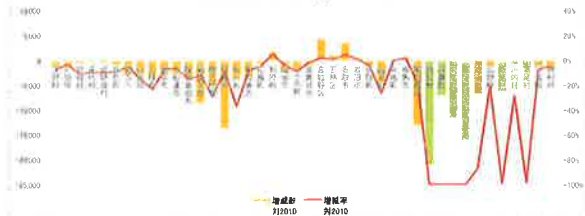
東日本大震災から7年

早稲田大学特命教授 伊藤滋

人口変化

【震災前（2010年時点）と震災後（2015年時点）：震災前後の人口変化】

2010年と2015年の人口増減（自動車調査より）



三陸沿岸（津波被災）市町村の人口変化

	震災前（2010年）	震災4年後（2015年）	増減数	増減率
釜ヶ崎沿岸部	274,086 LAJ	251,325 LAJ	-22,761 LAJ	-8.3 1%
宮城農沿岸部	985,394 LAJ	951,343 LAJ	-34,051 LAJ	-3.5 1%
福島農沿岸部	251,941 LAJ	184,886 LAJ	-67,055 LAJ	-26.6 1%
計	1,511,421 LAJ	1,387,554 LAJ	-143,867 LAJ	-9.5 1%

三陸沿岸被災地の7年 (宮古市田老・大槌町・陸前高田市)

2014.07 宮古市 田老地区【4年目】

4

・防災集団移転促進事業（防集）による高台移転用地の造成



2017.07 宮古市 田老地区【7年目：今回調査】

7

・ほとんどの宅地が埋まり、新たな市街地に



2015.07 宮古市 田老地区【5年目】

5

・高台移転用地の造成はほぼ完了、2015年11月にまちびらきを実施



2011.07 大槌町 町方地区【1年目】

1

・津波と火災により甚大な被害を受けた市街地



2016.07 宮古市 田老地区【6年目】

6

・住宅団地には自力再建住宅と災害公営住宅が建設



2015.07 大槌町 町方地区【5年目】

5

・市街地全体でかさ上げが進み、町の姿は大きく変わる



2017.07 **大槌町** 町方地区 [7年目:今回調査]

7

・かさ上げした宅地には、新たに住宅の再建が始まっている



2015.07 **陸前高田市** 高田地区 [5年目]

5

・宅地部分のかさ上げが進む市街地、続けて道路もかさ上げを予定



仙台平野被災地の7年
(東松島市野蒜・仙台市荒浜・名取市関上)

2012.08 **陸前高田市** 高田地区 [2年目]

2

・左のスーパー、右奥の市役所とも3階(最上階)まで浸水



2017.07 **陸前高田市** 高田地区 [7年目:今回調査]

7

高田地区(全体)
写真 100421撮影



2011.07 **東松島市** 野蒜地区 [1年目]

1

・壊滅的被害を受けた海沿いの住宅地



2014.07 **陸前高田市** 高田地区 [4年目]

4

・高台から土砂を運んでくるベルトコンベア



2017.07 **陸前高田市** 高田地区 [7年目:今回調査]

7

・中心部では、一足先に商業施設(アパッセたかた)がオープン



2014.07 **東松島市** 野蒜地区 [4年目]

4

・新しく高台に野蒜駅・東名駅を造成(JR仙石線を移設)



2016.07 東松島市 野蒜地区 [6年目]

6

- ・新しい野蒜駅前に造成される住宅団地



29

2017.07 東松島市 野蒜地区 [7年目:今回調査]

7

- ・野蒜駅前に移転してきた住宅(野蒜ヶ丘)



30

2013.10 仙台市若林区 荒浜地区 [3年目]

3

- ・かつての住宅地は災害危険区域のため、そのままに



21

2017.07 仙台市若林区 荒浜地区 [7年目:今回調査]

7

- ・震災遺構として公開されている「荒浜小学校」



32

2013.10 名取市 爾上地区 [3年目]

3



23

2014.07 名取市 爾上地区 [4年目]

4

- ・日和山の周辺は災害危険区域に指定



24

2017 名取市 爾上地区 [7年目:今回調査]

7

- ・名取川沿いに復興公営住宅を整備



25

福島被災地の7年

26

2013.10 避難指示区域の変遷 [3年目]

3



- 標準避難区域**
- ・放射能の被害に高いレベルにあることから、バリアードなど物理的な防護措置を実施し、避難を求めている地域【年間線量率が50mSvを超過し、5年後に20mSvを下回らない見込みのある区域】
- 居住制限区域**
- ・将来的に住民の方が帰還し、コミュニティを再建することを目指し、C-種除染を計画的に実施するとともに、受入れ電気が不可欠な高層団地の建設を目指す区域
 - ・住民の一部帰還や避難生活の終了の目途が立っている【年間線量率が20mSvを超過する見込みのある区域】
- 避難指示解除準備区域**
- ・帰還・復興のための基礎を迅速に実施し、住民の方が帰還できるようにするための環境整備を目指す区域
 - ・住民の一部帰還（帰還は基本）や病院・福祉施設・店舗等一部事業の運営が可能【年間線量率が20mSv以下と見込まれた区域】

27

2017.07 避難指示区域の変遷 [7年目：今回調査]



避難解除区域
 ・放射線量が非常に高いレベルにあることから、バリケードなど物理的な防護措置を実施し、避難を求めている区域
 【年間所要線量が50mSvを超えて、5年後も20mSvを下回らない恐れのある区域】

居住制限区域
 ・将来的に住民の方の帰還し、コミュニティを再建することを目標として、除去を計画的に実施するとして、早期に帰還が不可欠な高放射線の遺留を目指す区域
 ・住民の帰還に必要となる立入りが可能【年間所要線量が20mSvを超える恐れがある区域】

避難指示解除準備区域
 ・復旧・復興のための公益事業に実施し、住民の方の帰還で十分な避難準備を目指す区域
 ・住居の一時指定（用途は住宅）や病院・福祉施設、店舗等一部事業や産業が可能
 【年間所要線量が20mSv以下が確保と確認された区域】

避難指示が解除された区域

- 葛葉町（浪江町+浪江町+浪江町）（2015年9月5日解除）
- ✓ 川内村（浪江町+浪江町+浪江町）（2016年6月12日解除）
- 葛葉町（浪江町+浪江町+浪江町）（2016年6月14日解除）
- 南相馬市（浪江町+浪江町+浪江町）（2016年7月12日解除）
- 桑原町（浪江町+浪江町+浪江町）（2017年3月31日解除）
- 川俣町（浪江町+浪江町+浪江町）（2017年3月31日解除）
- 浪江町（浪江町+浪江町+浪江町）（2017年3月31日解除）
- 富岡町（浪江町+浪江町+浪江町）（2017年4月1日解除）

2013.10 南相馬市 小高駅：避難指示解除準備区域 [3年目]



2017.07 南相馬市 小高駅：避難指示解除から1年 [7年目：今回]



南相馬市原町区 小高駅周辺

2016年7月 [6年目] 避難指示解除
 (避難指示解除準備区域 → 解除)

2016.07 南相馬市 小高駅：2016年7月 避難指示が解除 [6年目]



浪江町 浪江駅周辺

2017年3月 [7年目] 避難指示解除
 (避難指示解除準備区域 → 解除)

2012.08 南相馬市 小高駅：避難指示解除準備区域 [2年目]



2017.07 南相馬市 小高駅：避難指示解除から1年 [7年目：今回]



2015.07 浪江町 浪江駅：避難指示解除準備区域 [5年目]



2015.07 浪江町 浪江駅：避難指示解除準備区域【5年目】

5
・震災当日のままの駅舎入口の掲示『大地震のため終日運転を見合わせます。』



(大地震のため終日運転を見合わせます。)

2016.07 浪江町 浪江駅：避難指示解除準備区域【6年目】

6
・長期間放置されたことで、倒壊寸前の建物



2017.07 浪江町 浪江駅：2017年3月避難指示が解除【7年目：今回】

7
・避難指示解除に合わせてJR常磐線も運転再開



2017.07 浪江町 浪江駅：2017年3月避難指示が解除【7年目：今回】

7
・避難指示は解除されても、すぐに生活を再開できる状況ではない



2017.07 浪江町 浪江駅：2017年3月避難指示が解除【7年目：今回】

7
・浪江町役場内にできた復興商店街「まち・なみ・まるしえ」



双葉町 国道6号沿い

2017年7月現在 帰還困難区域

2015.07 双葉町 国道6号沿い：帰還困難区域【5年目】

5
・国道6号の外への立入りを禁止するバリケード



2017.07 双葉町 国道6号沿い：帰還困難区域【7年目：今回調査】

7
・国道6号の外への立入りを禁止するバリケード



2017.07 双葉町 国道6号沿い：帰還困難区域【7年目：今回調査】

7
・JR常磐線（浪江～富岡間）は、2019年度末までの再開を目指す



富岡町 夜ノ森駅・富岡駅周辺

2017年4月〔7年目〕避難指示解除
(居住制限地域/避難指示解除準備区域 → 解除)

46

2016.07 富岡町 夜ノ森駅西側：居住制限区域〔6年目〕

6
・夜ノ森駅前の桜並木（全長2.2kmのうち、立入り可能は約300mの区間のみ）



47

2017.07 富岡町 夜ノ森駅西側：2017年4月避難指示が解除〔7年目〕

7
・2019年のJR常磐線運転再開を待つ夜ノ森駅



18

2015.07 富岡町 富岡駅：居住制限区域〔5年目〕

5
・津波で被災したJR常磐線富岡駅付近の線路



19

2016.07 富岡町 富岡駅：居住制限区域〔6年目〕

6
・避難指示のため手付かずに残された、津波被害を受けた建物



50

2017.07 富岡町 富岡駅：2017年4月避難指示が解除〔7年目：今回〕

7
・2017年10月のJR常磐線再開（富岡～竜田）に向けて進む駅舎工事



54

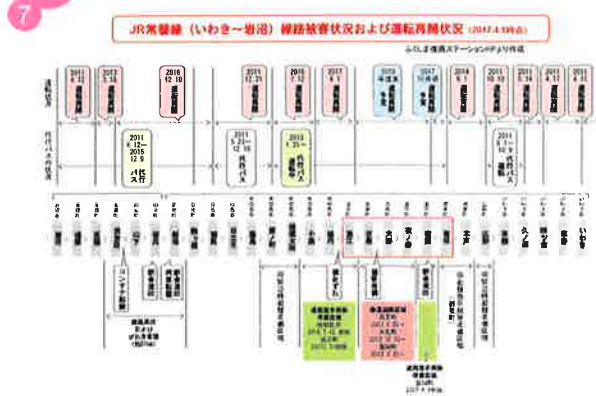
2017.07 富岡町 富岡駅：2017年4月避難指示が解除〔7年目：今回〕

7
・買取型災害公営住宅整備事業により駅近くに整備された住宅団地



51

2017.04 避難指示区域と鉄道状況



53